

私たちの活動



山王川調査



石けん作り



回収した廃油を計る



粉石けん作り



固形石けんワック外し



石岡市消費生活展 石けん販売



固形石けん作り



八郷ふれあい祭にて



STOP!!

台所等から、油は
絶対に流さないでね。

**廃油回収に
ご協力ください**

連絡先：23-1111 石岡市役所 環境対策課

さよらかな流れを

私たちの願いです

霞ヶ浦の富栄養化が進み、昭和58年5月1日に霞ヶ浦問題協議会の指導のもと、地域女性団体連絡協議会・横田喜久子会長の呼びかけにより、霞ヶ浦をきれいにするを目標に、婦人会・くらしの会・食生活改善推進協議会・生協の環境グループ等、市内の婦人団体をもって、石岡市家庭排水浄化推進協議会ができました。

石岡市内の家庭からの雑排水が流れ込んでいた山王川は、汚れがひどく、霞ヶ浦に流入している河川の中でワースト2、3位とも呼ばれていました。

講師に、霞ヶ浦市民協会研究員の沼沢篤氏・国立環境研究所の森保文氏をお迎えして、1982年から今まで夏と冬の年2回、山王川の水質調査を続けていました。

森保文氏が16年間をしようと水質探偵団としてまとめてくださいましたので、一部分ですがここに報告いたします。4年前、八郷町家庭排水浄化推進協議会と合併し、現在も山王川の水質調査をはじめ、廃油の回収、石けんづくりなどを行い、消費生活展、やさとふれあい祭りで販売しています。

2月10日に㈱ジョイフル本田霞ヶ浦水質浄化推進振興財団より表彰して頂き、金10万円他を頂き、この広報誌作成配付の資金とさせて頂きました。

山王川は霞ヶ浦(西浦)における河川の中で「リン」の濃度が一番高く、どこに原因があるのか、どう改善されるのか、この調査結果をもとに考えていただければ幸いです。

石岡市家庭排水浄化推進協議会
会長 亀井比志子



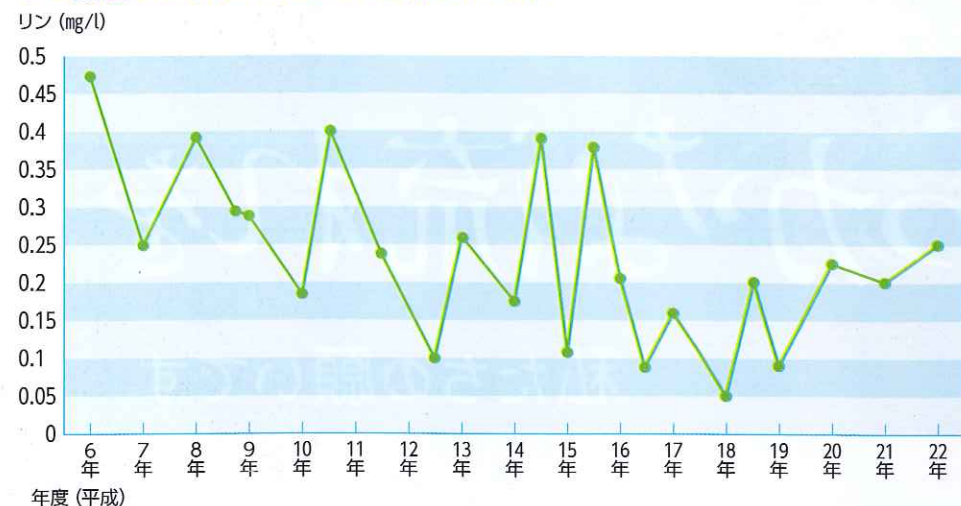
石岡市家庭排水浄化推進協議会

山王川の水質調査

最近の16年間の変化

しろと水質探偵団
森 保文氏による

リン酸性リン (PO₄-P) の経年変化 (平均値)



合成洗剤 (EVAS) の経年変化 (平均値)

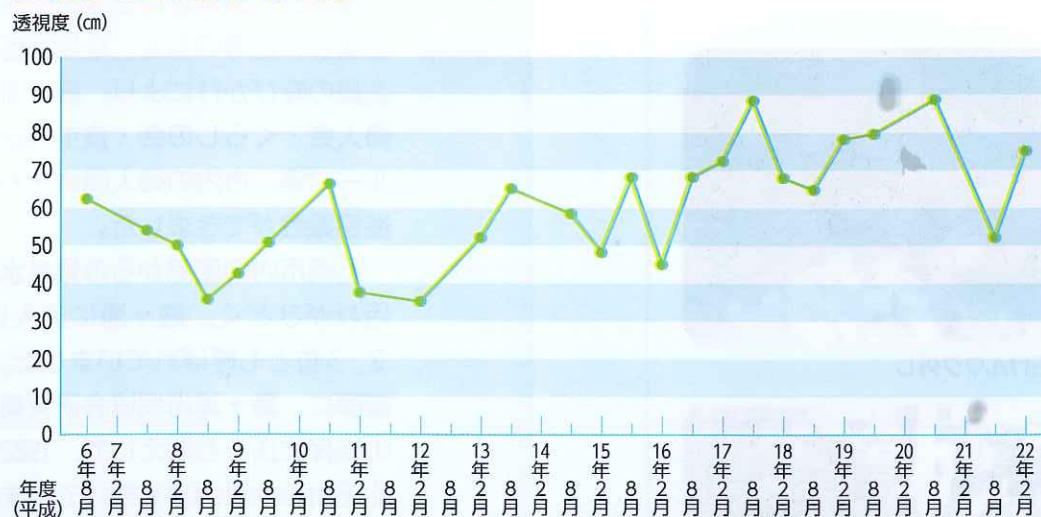


リン酸性リン (PO₄-P) の流下方向の変化



リンの含まれている
洗剤は、霞ヶ浦河川では
禁止されている。

透視度の経年変化 (平均値)

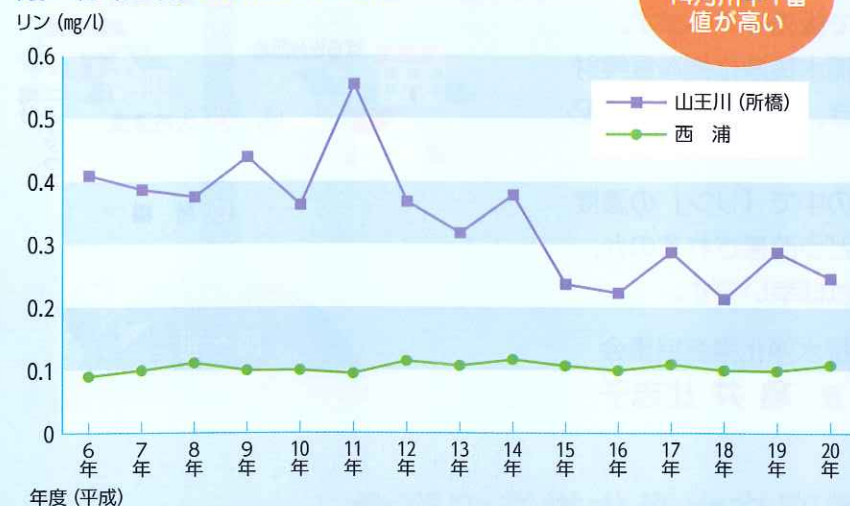


合成洗剤の流下方向の変化



洗剤の使用は
適量を守って。

霞ヶ浦 (西浦) と山王川の比較 ※茨城県の調査による



霞ヶ浦 (西浦)
14河川中1番
値が高い

見つかった生物

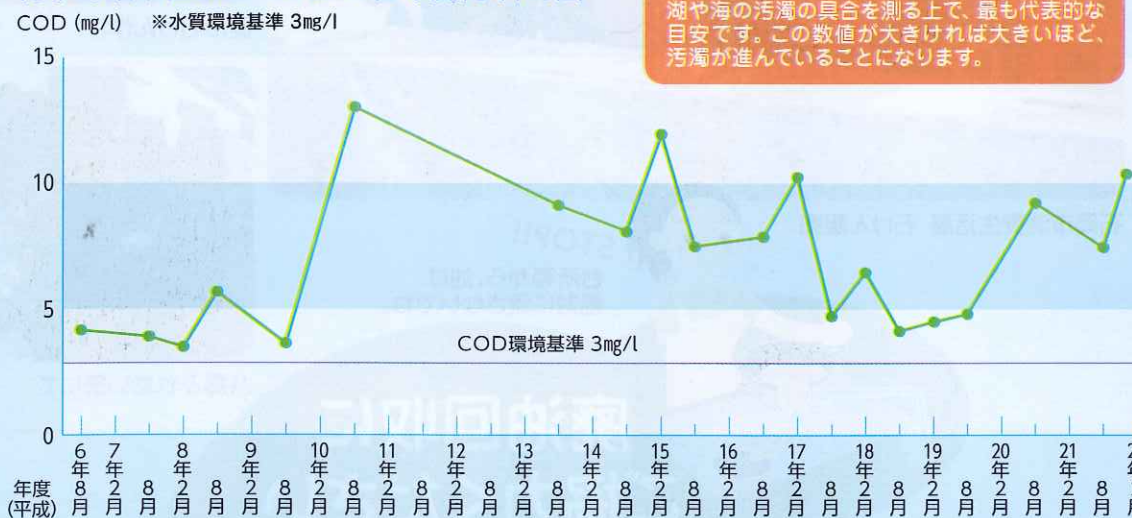
- ザリガニ ●ミズムシ ●ヒル ●イトミミズ ●カワトンボ (ヤゴ)
- イトトンボ (ヤゴ) ●フナ ●コイ等40数種類



大谷津橋
柏原池支流に
生物が多く
見られる

※残念ながら山王川は、
水質A~Dの4段階中
C~Dのランクである。

化学的酸素要求量 (COD) の経年変化 (平均値)



CODとは
湖や海の汚濁の具合を測る上で、最も代表的な
目安です。この数値が大きければ大きいほど、
汚濁が進んでいることになります。